

としよ 図書だより

やっと本格的な「秋」を迎えた気がします。さあ、読書の秋も本番です。秋間小学校

では、11月12日（火）から11月29日（金）までの二週間、校内読書月間となり

ます。この期間、本の背表紙ビンゴ・ぬり絵・図書委員による劇&朗読などいろいろ企画

しています。まずは、図書室に来て本を手にとってみてください。そして、少し読んで

みてください。表紙の絵だけ見ても内容はわかりませんよ。

☆校内読書月間の予定

11月12日（火）～11月29日（金）

■背表紙ビンゴ……1本ビンゴで一冊券をプレゼント！

■ぬり絵…一冊券をプレゼント&コンテスト入賞者には一冊券を3枚プレゼント！！

■11月18日（月）…図書委員会集会「図書室レンジャー参上！」の劇&朗読！！

☆読書感想画中央コンクールの指定図書、入荷しました！

ていがくねん ぶ
低学年の部

「エレベーターのふしぎなボタン」加藤直子／作 杉田比呂美／絵

マンションのエレベーターで、見たことのない、みどり色のボタンをおしたサキ。ドアがあくと、そこは森の中でした。灰色のネコにさそわれて、森の小道を歩いていったサキは、ふしぎなおばあさんに会いますが……。

「キツネのはじめてのふゆ」 マリオン・デーン・パウアー／作 リチャード・ジョーンズ／絵

ゆきが、ふってきました！ふゆにそなえてすることは、たくさんあります。きのみをかくしたり、あたたかいみなみへとんでいたり、はるになるまで、ねてすごすどうぶつもいます。けれど、どれもキツネのすることではなさそうです。ふゆのあいだ、キツネはいったいなにをするのでしょうか？

「くもとそらのえほん」 十嵐美和子／作・絵 武田康男／監修

きょうの そらの くもは どんな くもでしょう。

「たてる」 サリー・サットン／さく ブライアン・ラブロック／え あらやしょうこ／やく

じめんに あなほりギョルルルルッ あなには くいを うちこむぞズシンッ どろどろのコンクリートをダッポンダッポン けんせつこうじのげんばでは どうぐもひともせっせとはたらく はしらに はりに やねに かべ… どんな たてものが できるかな？

こうがくねんぶ
高学年の部

「スペース合宿へようこそ」 山田亜友美／作 末崎茂樹／絵

一学期最後の日、家に帰ると美織あてに封筒が届いていた。それは、待ちにまった「スペース合宿」への案内だった。合宿に参加した美織は、変な冗談ばかり言う黒星先生と出会う。由衣、岳、黒星先生と共に、ゆかいな合宿がスタートした。

「おばあちゃん、わたしを忘れてもいいよ」 緒川さよ／作 久永フミノ／絵

「私の自慢だったおばあちゃんはどこへいったの？」認知症になったおばあちゃんと、現実を受け入れ成長していく小学5年生の辰子の姿を描く。＜朝日小学生新聞＞連載を単行本化。

「モノ・ジョーンズとからくり本屋」 シルヴィア・ビショップ／作 三辺律子／訳平澤朋子／絵

11歳の女の子、モノ・ジョーンズはお兄さんやお母さんといっしょに小さな本屋「白鹿亭」に暮らしている。一家は、ロンドンにあるからくり本屋こと「モンゴメリー本の王国」を譲りうけることになるが、そこにはときあかさなくてはならない秘密と、とっておきのスリルとがあった。

「クジラのおなかからプラスチック」 保坂直紀／著

打ち上げられたクジラの胃から、スーパーマーケットやコンビニエンスストアでくれるプラスチック製の袋が80枚以上出てきました。えさと間違えて飲みこんだクジラは、必要な栄養をとることができなくなり、死んでしまいました。海のプラスチックごみ汚染の問題をわかりやすく説明します。